

人を対象とする医学系研究にご協力頂いている学生さん へ

本学において、あなたにご協力いただいたアンケート調査の結果を用いて下記の研究を行います。研究目的、情報の利用は以下の通りです。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、この研究は、城西大学人を対象とする医学系研究倫理審査委員会の審査を受け、城西大学学長 白幡 晶の承認を得て行っています。

研究課題名 「わが国におけるハラール食品の認知に関する実態調査について（2）」

● 研究対象者の範囲

城西大学薬学部、現代政策学部、経営学部 に在籍する学生

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

1) 研究の目的

現在、我が国への訪日外国人旅行者数は 3,119 万人である（2018 年）。中でもイスラム教を多く信仰している東南アジアの旅行者数は 250 万人近くまで増加している。2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて来日旅行者数はさらに増加すると予想されている。現在、わが国においてイスラム教を信仰している人々の礼拝場所、食事の提供場所について取り組みが行われているものの十分ではない。特にイスラム教徒におけるハラール食品に対する対応は、一般向けだけでなく、医療施設とくに入院した際の病院食提供の問題にまで関係している。2014 年に本学において「ハラール食品」の認知について実態調査を行った。そこで調査から 5 年が経過した 2019 年において、同様の調査を実施しハラール食品の認知および普及の程度について 2014 年度の結果と比較することとした。本調査で得られた結果を今後のハラール食品対策の基礎資料とすることを目的とする。

2) 研究期間 2019 年 12 月 11 日～2021 年 3 月 31 日

3) 他の機関への提供の方法

該当無し

② 利用又は提供する試料・情報

個人を特定しないアンケートの記録

③ 利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）

1) 研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学薬学部医療栄養学科栄養教育学研究室 山王丸靖子

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

⑤ 拒否機会の確保（研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること）

本研究の参加者は、アンケート実施時に研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、不利益等を受けることは一切ありません。しかし、アンケート回答後は、無記名式のため本人であることが特定できずあなたのデータを削除することはできません。

⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

メール、電話にて受け付ける

※研究対象者等が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学薬学部医療栄養学科栄養教育学研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができます。

[研究対象者等及びその関係者からの相談窓口]

担当者 城西大学 薬学部 医療栄養学科 栄養教育学研究室 山王丸靖子

電話 049-271-7257 、メールアドレス sanchan3@josai.ac.jp